

報 告 書

開 催 日 時	令和 8 年 5 月 28 日（木） 9 時 55 分～11 時 25 分	
開 催 場 所	第 1 常任委員会室	
出 席 委 員	柳原治委員長、三島明副委員長、石倉聡之委員、佐々田慎吾委員、 たちばなふみ委員、村松りえ委員、森脇勇人委員	
	司 会 者	三島明副委員長
	報 告 者	柳原治委員長
欠 席 委 員	川島光雅委員	
参 加 人 数	松江市消防団 13 名 松江市消防本部 2 名	
主 な 意 見 等	○参加者 松江市消防団充実強化計画を策定しており、団員の確保及び組織の在り方、施設及び装備品、平時の消防団活動について、3つのチームを設け、基本方針をつくっていくよう進めている。 ○参加者 総務委員会で審査してもらい、軽車両を購入してもらった。山林火災などでは運搬車両も必要となり、団員個人の軽トラに予備のホース等を積んで走るため、保険対応できるようにしてもらった。 ○出席委員 消防車両にポンプを艤装して使うと 1 台 600 万円を超える。軽トラにポンプを積んでいくような形であれば金額を抑えられ、より多くの台数を購入できるのではないかと委員会の中で言ったこともある。 ○参加者 消防車両については、きちんと艤装した車でないと緊急車両として認めないといった道路交通法などの制約もある。議員の理解があつて車両を配備してもらっているので、お礼申し上げる。 ○参加者 消防団員の報酬が個人支給となり、訓練しようと思うと人数が限られ、全員で集まって訓練することが難しくなっている。 ○出席委員 訓練費用として消防団で自由に使える仕組みができないものか。必ず個人支給にしないといけないのかという個人的な思いもある。 ○参加者 年度当初に各方面団から研修・訓練計画を出してもらい、消防団の予算の中で人役などを整理して年間計画を立てている。 ○出席委員 責任ある立場として、災害時に出動命令を出すときの心構えを聞かせてほしい。 ○参加者 出動命令を出した団員を無事に帰すことが務めだと考えており、これまで基本姿勢として貫いている。 ○出席委員 各地域に消防の後援会組織はあるのか。 ○参加者 消防後援会や消防協会は、各地域であるところとないところがある。消防団の自助努力としては、消防団応援自動販売機を職場などに置かせてもらっている。	

○参加者 消防団にボランティア精神は必要であるが、消防団員の市民税を減税したり、消防団員がいる企業の法人税を減税するなど、消防団に加入することのメリットがあってもよいのではないかと。

○出席委員 入札の際には事業所の消防団員数による加点がある。

○参加者 長野県、岐阜県、静岡県では法人事業税を減税している。中小企業融資制度などもある。

○出席委員 災害補償などの共済制度に加入していると思うが、個人負担しているのか。

○参加者 日本消防協会が運営している共済制度があり、松江市消防団は全員加入している。共済から各県の消防団に対して消防車両の配備などの還元もあり、団員には方面団長が共済の仕組みをきちんと説明し、理解してもらっている。

○出席委員 地域の防災力につなげていくため、若い世代が消防団に参加しやすい環境づくりが大切だと思う。若い人たちに参加してもらえるような取組をしていけば教えてほしい。

○参加者 若い人に入ってもらうのに親から断られるケースが多い。消防団のイメージアップをしていく必要があると感じている。

○参加者 町内会・自治会連合会の役員会に毎年1回出向き、消防団の活動報告とあわせ団員の確保についてお願いさせてもらっている。

○出席委員 消防団に大学生が入ってきた事例はあるのか。

○参加者 平成29年に学生団員制度を採用し、当時は島根大学や島根県立大学から5名程度団員がいたが、現在はなかなか継続できていない。

○出席委員 副読本をつくって小学校で出前授業をされていたと記憶している。

○参加者 副読本は国の予算を活用して作成し、全国的に評価してもらっている。教育委員会の協力を得て小学3年生に出前授業をしており、副読本を家庭にも持ち帰ってもらい、こどもをターゲットとした消防団の将来像をつくっていかうとしている。消防出初式でこどもに放水演技してもらうなどの新しい取組も行っている。

○出席委員 操法大会などの消防団のユーチューブは大変閲覧数が多いので、うまく活用すれば、こどもたちに希望を与えて団員を増やしていけると思う。

○出席委員 装備品は充実しているか。

○参加者 分団長以上にIP無線機を配備してもらっているが、できれば班長以上に配備してほしいという現場からの要望がある。高額だと思うが、実際に現場に出るときのために普及させてもらえるとありがたい。

○出席委員 女性消防団員の勧誘はどうしているか。

	○参加者 女性消防団としてカメラリア隊を発足し、声かけをしている ○参加者 川津分団にはカメラリア隊でない女性団員もいる。 ○参加者 今年の大雪で団員が除雪の行き届いていない枝道を緊急車両が通れるよう確保したり、消火栓の除雪を行ったりした分団があった。可能であれば除雪車の配備をお願いしたい。 ○出席委員 除雪車は消防団に配備するのか。 ○参加者 全分団への配備は難しいかもしれないが、各地域の状況を見てもらい、必要だと思われる分団に対する配備を検討してほしい。
--	--

松江市議会議長 様

令和 8 年 6 月 8 日

議会基本条例第 7 条の規定により議会報告会(意見交換会)を実施しましたので報告します。

令和 8 年度 議会報告会(意見交換会)

総務委員会委員長 柳 原 治